

## 平成22年度国立大学法人東京海洋大学第10回教育研究評議会議事要録

日 時 平成23年2月1日（火）15時30分～18時45分

場 所 楽水会館特別会議室（品川地区）

出席者 松山学長、竹内理事、今津理事、苦瀬理事、河野副学長・附属図書館長、  
小川海洋科学部長、鶴田海洋工学部長、賞雅研究科長、上村評議員、石丸評議員、  
岩坂評議員、志摩評議員

陪席：鈴木事務局長

事務担当者：小池総務部長、村野財務部長、和田学務部長ほか事務関係者

### 議 事

#### 審議事項

##### 1 平成23年度の年度計画（原案）について

学長及び各理事から、資料1「平成23年度国立大学法人東京海洋大学 年度計画（原案）」について説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。なお、今後の手続きについては、本原案について各部局から寄せられた意見を踏まえ、必要に応じ修正を行い、成案を確定させていくこととする旨の補足説明があった。

##### 2 東京海洋大学大学院長期履修規則の制定について

事務局から、資料2「東京海洋大学大学院長期履修規則（案）」により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

##### 3 国立大学法人東京海洋大学における授業料、入学料及び検定料等の額に関する規則の一部改正について

事務局から、資料3「国立大学法人東京海洋大学における授業料、入学料及び検定料等の額に関する規則の一部改正（案）新旧対照表」により説明があり、審議の結果、文言を一部修正の上、承認した。

##### 4 東京海洋大学における「日中韓等の大学間交流を通じた高度専門職業人育成事業」に係る留学生に対する授業料等の不徴収に関する規則の制定について

賞雅研究科長及び事務局から、資料4「東京海洋大学における『日中韓等の大学間交流を通じた高度専門職業人育成事業』に係る留学生に対する授業料等の不徴収に関する規則（案）」外により説明があり、審議の結果、説明資料については一部修正することとし、原案どおり承認した。

##### 5 東京海洋大学における「ベトナム政府派遣留学生制度（322Project）」に対する検定料及び入学料の不徴収に関する規則の制定について

竹内理事から、資料5「東京海洋大学における『ベトナム政府派遣留学生制度（322Project）』に対する検定料及び入学料の不徴収に関する規則（案）」により説明があり、審議の結果、文言を一部修正の上、承認した。

6 平成22年度東京海洋大学永年勤続表彰（退職時）及び平成22年度東京海洋大学感謝状（退職時）の授与について

事務局から、資料6-1「平成22年度東京海洋大学永年勤続表彰（退職時）について（案）」及び資料6-2「平成22年度東京海洋大学感謝状の授与について（案）」により説明があり、審議の結果、承認した。

報告事項

1 東京海洋大学明治丸海事ミュージアム館長の指名について

学長から、東京海洋大学明治丸海事ミュージアム事業運営要項第3条の規定に基づき、明治丸海事ミュージアム館長として、松下修 海洋工学部教授（百周年記念資料館長）を指名することとした旨の報告があった。

2 平成23年度部局長会議・教育研究評議会等開催日程(案)について

事務局から、資料7「平成23年度会議開催一覧(案)」により説明があり、検討の結果、日程の一部を修正することとし、了承された。

3 諸会議等の報告について

(竹内理事)

- ・教職員による海外派遣報告会について
- ・大学院特別セミナーにおける野村顧問による講演について
- ・留学生委員会について

(苦瀬理事)

- ・全学教育委員会について
- ・保健管理センター運営委員会について
- ・入試出願状況について

4 その他

(1) (管理職向け) ハラスメント防止セミナーの案内について

事務局から、3月8日(火) 13時30分から開催する旨の案内があった。

(2) 男女共同参画推進セミナーの案内について

竹内理事から、3月16日(水) 15時から開催する旨の案内があった。

(3) 財務等に関する説明会について

事務局から、文部科学省主催の財務等に関する説明会について、概要報告があった

(4) 国立大学協会入試委員会での検討状況等について

学長から、国立大学協会入試委員会における検討状況について報告があり、併せて来年度の大学入試センター試験の時間割及び新指導要領導入に伴うセンター試験の科目選択等の取扱いについて情報提供があった。

(5) 平成27年度の大学入試センター試験における理科の利用予定について

学長から、新指導要領に基づく大学入試センター試験における理科の利用予定について、大学入試センターから調査依頼があったので、各学部の意見を寄せてもらいたい旨の要請があった。

(6) 研究科の人事について

賞雅研究科長から、研究科教員の人事について、学外公募によらない方策を採ることについて教育研究評議会の意見を聴きたい旨の提案があり、検討の結果、大学院の改組が予定されていることから、学部等の現況も踏まえ、現時点では慎重に対応することが望ましい旨の結論を得た。

(7) 臨時教育研究評議会の開催日について

学長から、臨時教育研究評議会について、3月17日(木)13時30分から越中島地区で開催する旨の案内があった。

以上